

巻頭言にかえて

平成19年度は、総合情報基盤センターにとって、これまでに増して変化の多い年となりました。これまで当センターと教授システム学専攻が協力して取り組んできましたeラーニングを、更に全学的に展開するための基盤となる「eラーニング推進機構」が、4月に発足しました。4月から新しい機構の准教授として、当センターの松葉龍一先生が着任されました。この異動に対応する形で、10月に当センターの助教として久保田真一郎先生をお迎えしました。また平成16年度に採択されました特色GP「学習と社会に扉を開く全学共通情報基礎教育」の最終年度として、国際シンポジウム・ワークショップを開催するとともに、国内外の学会において積極的に研究発表をして参りました。

GP以外の活動を含め、本広報を通じて少しでも当センターの活動にご理解・ご支援をいただければ幸いです。